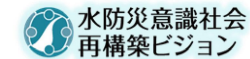

由良川減災対策協議会の
各機関の取組の進捗状況

令和5年3月末時点

令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

京都地方気象台



課題番号	10	主な取組項目	避難行動のための情報伝達手段の充実及び多様化
目標時期	R7年度末		

実施状況

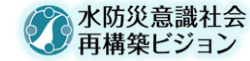
- 線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ (令和4年6月1日～)
線状降水帯による大雨発生の可能性が高い場合に、複数の県にまたがる広域を対象に、線状降水帯による大雨となる可能性を半日程度前から気象情報において呼びかける改善を実施。
- キキクル(危険度分布)「黒」の新設と「うす紫」と「濃い紫」の統合 (令和4年6月30日～)
キキクル(危険度分布)に警戒レベル5相当の「災害切迫」(黒)を新設するとともに、警戒レベル4相当を「危険」(紫)に統合することで、より分かりやすく危険度を伝えることができるようにする改善を実施。
- 大雨特別警報(浸水害)の指標の改善(令和4年6月30日～)
災害発生との結びつきが強いキキクル(危険度分布)の技術を用いて、災害が発生・切迫している警戒レベル5相当の状況に一層適合した大雨特別警報(浸水害)に改善。
- 指定河川洪水予報の氾濫危険情報を予測でも発表 (令和4年6月13日～)
指定河川洪水予報の氾濫危険情報を、実況に基づき発表しているところ、加えて予測に基づいて発表できるようにする運用に変更。

期待される効果

- 線状降水帯による大雨災害発生への危機感を早めに持ち、災害に備えていただける。
- キキクル「紫」が警戒レベルの配色と一致することにより、警戒レベル4相当情報として、より分かりやすく活用いただける。警戒レベル5(緊急安全確保)の発令対象区域の絞込みの判断材料として活用いただける。
- 大雨特別警報(浸水害)の対象地域を大幅に絞り込んだ発表が見込まれ、警戒レベル5相当情報としての信頼度を高め、住民や自治体の方々の防災対応を強力に支援。
- 氾濫危険水位に実況水位が到達していない状況でも、その後短時間のうちに氾濫危険水位を超過し、さらに水位が上昇して危険な状態に近づくことをいち早く予測し、必要なときに警戒を呼びかけられるようになる。

令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

京 都 府



課題番号	10	主な取組項目	避難行動のための情報伝達手段の充実及び多様化
目標時期	R7年度末		

概要
 京都府では水害時等の避難行動を支援するため、府民の皆様へ簡略なタイムラインである災害・避難カードの作成を推奨している。京都府砂防・治水・防災協会(事務局:府砂防課)では、「防災情報ガイド」改訂に際し、府の発信する防災情報だけでなく、災害・避難カードとして家庭に備えていただけるよう、カード作成方法等も掲載し、各市町村等に配布。

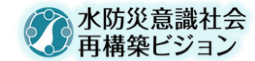
【開いた表面】
防災情報の把握

190mm×144mmサイズ

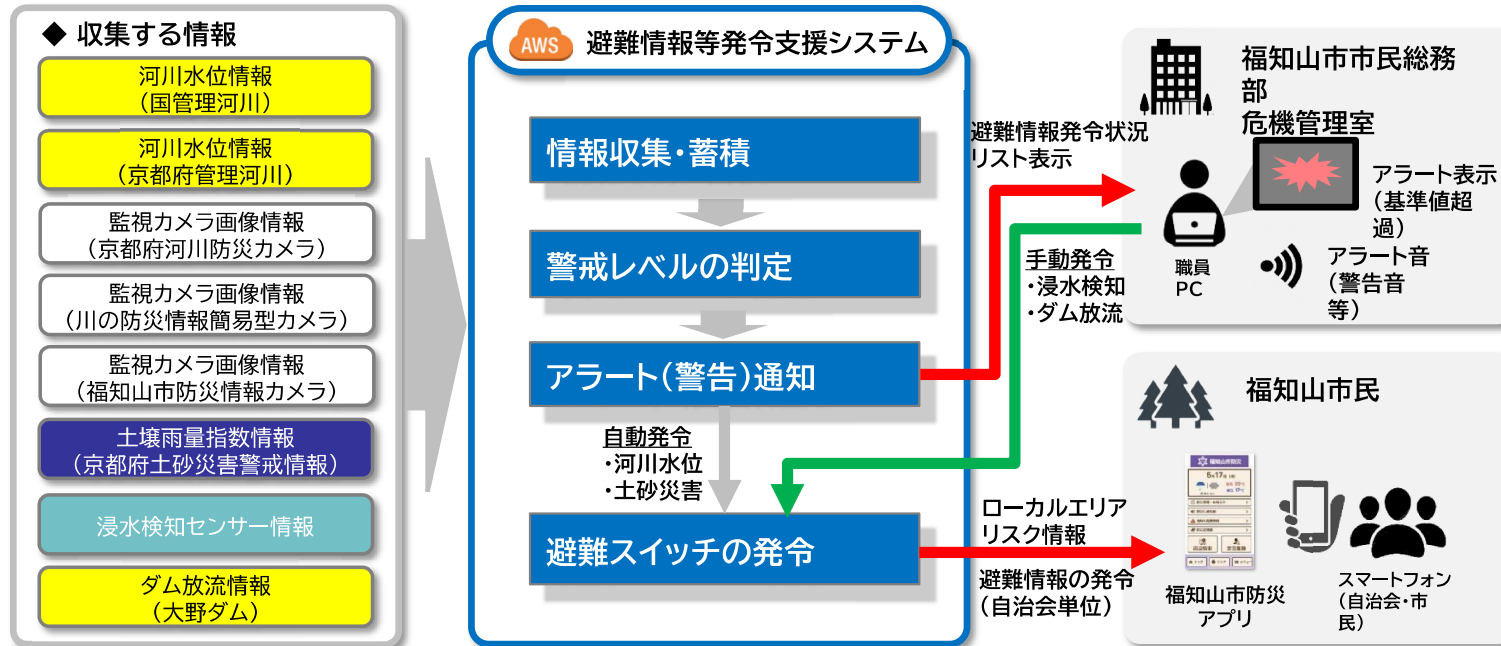
【開いた裏面】
避難カードの作成

令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

福 知 山 市



課題番号	10	主な取組項目	避難情報等発令支援システムの導入について
目標時期	R4年度末		

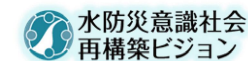


【システム導入により解決できる課題】

- ① 出来るだけ細分化した地区名(自治会)と合わせた避難情報の発令の実現
- ② 情報収集から避難発令までの時間短縮による初動体制の確立
- ③ 人が情報収集する場合に起こる可能性が有るヒューマンエラーの回避
- ④ 市内の現状(警戒レベルの状況)を一目で把握出来る情報集約と整理
- ⑤ システムで保持する避難スイッチ情報の他業務(個別避難計画等)への活用

令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

西日本旅客鉄道株式会社



課題番号	6	主な取組項目	タイムラインについて、連携機関を広げるブラッシュアップに努める。
目標時期	R7年度末		

概要

- ・沿線市町等自治体や学校関係者への計画運休など列車運行情報の事前共有
- ・HPや各種アプリ、SNS（WESTER、Twitter）によるお客様への情報提供
- ・気象予報会社による避難判断情報との連携

TWITTER



良かった点

- ・アプリ「WESTER」、SNS「Twitter」の認知度（登録者）が増加

今後の展望

- ・災害発生後の振返りによる関係機関と連携したオペレーションの改善
→沿線市町との顔の見える関係の構築
- ・災害発生（列車の運休）時における、沿線自治体と連携した帰宅困難者への対応
→帰宅困難者の受入れ施設や速報体制の確立

課題番号	14	主な取組項目	避難時の公共交通機関の利用方法について検討を行う。
目標時期	R7年度末		

概要

- ・災害時の鉄道による移動は困難（計画運休等運行情報の事前の情報提供）
- ・列車運行情報や運休情報提供の充実、鉄道以外の移動手段の見える化（WESTERなど）
- ・統合型MaaSアプリ「WESTER」への登録促進

○ 情報提供ツール

WESTER
JR西日本の統合型MaaSアプリ



Android版



iPhone版

良かった点

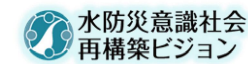
- ・アプリ「WESTER」、SNS「Twitter」の認知度（登録者）が増加

今後の展望

- ・取り組みのブラッシュアップによる情報提供の充実化
→アプリ登録やTwitterフォローの促進
→WESTERアプリへの情報の充実（他の交通機関の情報など）
- ・災害発生（列車の運休）時における、沿線自治体と連携した帰宅困難者への対応
→帰宅困難者の受入れ施設や速報体制の確立

令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

国(福知山河川国道事務所)



課題番号	16	主な取組項目	由良川流域に位置する京都府管理の洪水予報河川・水位周知河川以外の河川について、想定最大規模降雨時の洪水浸水想定区域図等の作成・周知・公表
目標時期	R7年度末		

多段階の浸水想定図及び水害リスクマップの整備

- 水害リスクを踏まえたまちづくりや住まい方の工夫、企業の立地選択、企業における事業継続計画の作成等流域治水の取組を推進するため、浸水の生じやすさや発生する頻度を示す新たな水害リスク情報を整備し、水害リスクの充実を図る必要がある。このため、これまでに作成した想定最大規模や計画規模よりも発生頻度の高い降雨規模の場合に想定される浸水範囲や浸水深を明らかにした「多段階浸水想定図」と浸水頻度を示す「水害リスクマップ」を作成。
- 管理区間の外水氾濫における「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」については、現況河道、当面の整備を反映した短期河道、整備計画完了時の中長期河道を令和4年12月に公表している。
- 公表にあたっては、福知山河川国道事務所ホームページや国土交通省ポータルサイトに掲載。

【多段階の浸水想定図】

発生頻度 高 ←————→ 低

河道条件	河川	1/10規模	1/30規模	1/50規模	1/100規模
現況	由良川・土師川	R4.12公表	R4.12公表	R4.12公表	R4.12公表
短期	由良川・土師川	R4.12公表	R4.12公表	R4.12公表	R4.12公表
中長期	由良川・土師川	R4.12公表	R4.12公表	R4.12公表	R4.12公表

【水害リスクマップ】

1/10～1/100規模の重ね合わせ		
浸水深0.0m以上	浸水深0.5m以上	浸水深3.0m以上
R4.12公表	R4.12公表	R4.12公表
R4.12公表	R4.12公表	R4.12公表
R4.12公表	R4.12公表	R4.12公表

各図を重ね合わせ



福知山河川国道事務所ホームページ



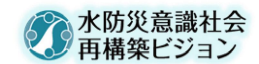
国土交通省ポータルサイト

【URL】

- 福知山河川国道事務所ホームページ
<https://www.kkr.mlit.go.jp/fukuchiyama/bousai/shinsui-risk/hanran.html>
- 国土交通省ポータルサイト
https://www.mlit.go.jp/river/kasen/ryuiki_pro/ri sk_map.html

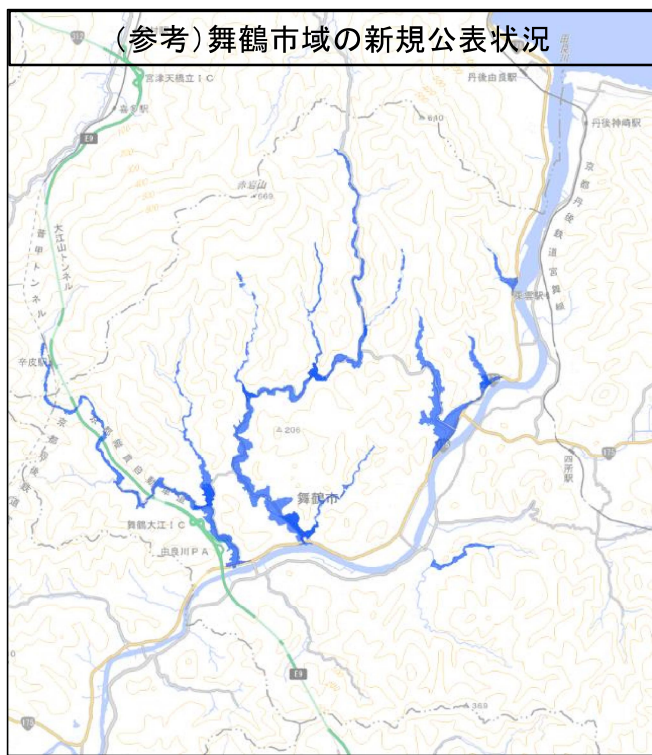
令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

京 都 府



課題番号	16	主な取組項目	由良川流域に位置する京都府管理の洪水予報河川・水位周知河川以外の河川について、想定最大規模降雨時の洪水浸水想定区域図等の作成・公表・周知。
目標時期	R4年度末		

概要 京都府では、水防法及び災害からの安全な京都づくり条例に基づいて府管理河川の洪水浸水想定区域図を公表しており、新たに33河川について公表しました。(うち由良川圏域は14河川)
R4年度の公表により、全ての府管理河川(377河川)について公表が完了しました。



京都土木管内(7河川)

水系	河川名	関係市町村
淀川	鑿地川	京都市
	明石川	京都市
	熊田川	京都市
	針狹川	京都市
	久多川	京都市
	濠川*1	京都市
	宇治川派流*1	京都市
鴨川*2	京都市	
高野川*2	京都市	
桂川(上流)*2	京都市	
田原川*2	京都市	

南丹土木管内(9河川)

水系	河川名	関係市町村
淀川	大略次川	亀岡市
	芋ヶ種川	亀岡市
	安威川	亀岡市
	箱原川	亀岡市
	東掛川	亀岡市
	天神川派流*1	南丹市
由良川	奥山川*1	京丹波町
	長谷川*1	京丹波町
	木ノ谷川*1	京丹波町
山城北土木管内(3河川)		
淀川	瀧ノ口川	宇治市
	大福川	宇治市
	岡本川*1	宇治市

中丹東土木管内(14河川)

水系	河川名	関係市町村
由良川	和江谷川	舞鶴市
	丸田川	舞鶴市
	八声地川	舞鶴市
	池田川	舞鶴市
	岡田川	舞鶴市
	富鑿川	舞鶴市
	字川	舞鶴市
	下見谷川	舞鶴市
	長谷川	舞鶴市
	檜川	舞鶴市
	野原川	舞鶴市
	瀧の内下川	舞鶴市
	寺田川	舞鶴市
	二級	

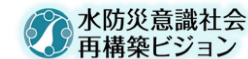
参考 公表経過

回数	公表日	公表河川数	累計	公表対象の河川名
1	H30. 5. 15	53	53	鴨川、高野川など
2	H30. 10. 5	90	143	桂川、伊佐津川など
3	R元. 5. 30	31	174	和東川、田原川など
4	R元. 10. 4	35	209	上林川、鞍馬川など
5	R2. 5. 29	26	235	大手川、筒川など
6	R2. 10. 9	29	264	清滝川、鳴子川など
7	R3. 5. 28	56	320	白砂川、神子川など
8	R3. 10. 8	20	340	川合川、向田川など
9	R4. 4. 28	4	344	木住川、睦志川など
10	R4. 10. 25	33	377	室地川、瀧ノ口川など ※全河川完了

*1) 濠川、宇治川派流、岡本川、天神川放水路、奥山川、長谷川、木ノ谷川については、洪水被害の発生が想定されない河川として公表する。
*2) 鴨川・高野川については平成30年5月15日に洪水予報区間、桂川(上流)については平成30年5月15日に水位周知区間、田原川については平成30年10月5日に水位周知区間の公表をしており、今回はそれ以外の上流区間を公表する。そのため、第10次公表の対象となる33河川にはカウントしない。

令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

国(福知山河川国道事務所)



課題番号	17	主な取組項目	施設では守り切れない大洪水は必ず発生するとの考え方に立ち、想定最大規模降雨時の水害ハザードマップを活用した地域住民が参加する避難訓練を実施
目標時期	毎年度		

福知山市地域防災訓練

- 福知山市が「市民とともに作る災害に強いまちづくり」を推進するため、大雨による由良川の水位上昇、市内での内水被害を想定した訓練を行いました。
- 由良川タイムラインに基づいて災害発生情報等の状況を付与し、各機関の災害対応について情報共有を行うことにより、連携強化を図りました。

- 日 時: 令和4年9月4日(日)8時～10時
- 場 所: 福知山市役所 等(WEB会議形式)
- 主 催: 福知山市



WEB会議で
由良川の水位等を情報提供

綾部市総合防災訓練

- 地震及び水害の複合災害を想定して、防災関係機関及び地域住民が一体となった総合的な訓練が綾部市主催で行われました。
- 福知山河川国道事務所が所有している土のう造成機で作成した土のうを用いて、地元消防団がせき板工法といった水防工法訓練などを行いました。

- 日 時: 令和4年9月4日(日)8時～11時
- 場 所: 綾部市総合運動公園グラウンド(綾部市上杉町)
- 主 催: 綾部市

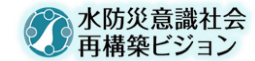


照明車の展示

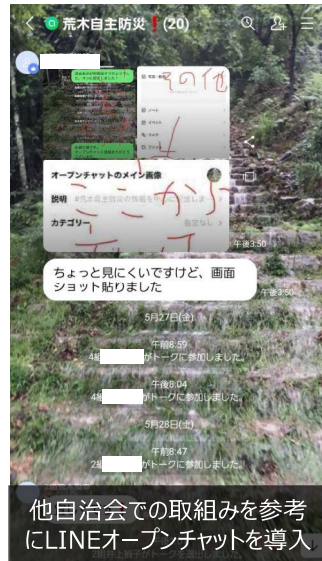
土のう造成機を用いた
土のうの作成

令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

福知山市



課題番号	17	主な取組項目	荒木自治会による自主防災マニュアルに基づく防災訓練の実施(R4.6.5)
目標時期	R7年度末		



マニュアル確認風景

荒木防災マップ (1、2組)

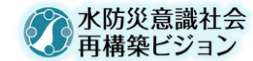
作成

平成29年3月



令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

京 都 府



課題番号	18	主な取組項目	要配慮者利用施設における避難訓練の支援
目標時期	毎年度		

概要

要配慮者利用施設職員及び利用者の実施した避難確保計画に基づく避難訓練に参加。同施設は、土砂災害警戒区域内(氷牧川・土石流)に所在し、氷牧川上流より土石流が発生し、施設1階玄関から浸水する想定で屋内避難を実施した。また、京都府より当該地域で整備済みの砂防施設の現況や避難行動に係る留意点等について説明。

訓練状況①



訓練状況②



訓練状況③



避難行動に係る留意点説明



○ 説明内容

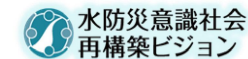
- 1 丹後地域における過去の大水害
- 2 施設立地地域の状況
 - ・ 土砂災害警戒区域
 - ・ 整備済み砂防施設とその現況
 - ・ 土石流災害の特色
- 3 豪雨時の情報収集について
- 4 非難に備えて
 - ・ 避難確保計画・訓練、PDCA

○ 支援継続について

府では今後も市町村からの要請に基づき随時、避難確保計画策定支援や訓練実施を支援してまいります

令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

国(福知山河川国道事務所)

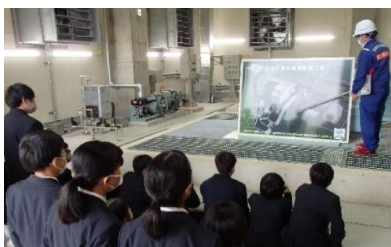


課題番号	19	主な取組項目	自主防災組織への出前講座を継続し実施するとともに、学校関係については、対象を小中高校生徒だけでなく、先生等を対象としたものに拡大し、地域の水防災意識を高める
目標時期	毎年度		

出前講座の実施

- 由良川沿川の小・中学校を対象に由良川の治水対策・歴史・環境について出前講座を行いました。
- 出前講座を通して地域の特徴や水害・治水の歴史を説明することにより、水防災意識向上の推進に寄与しました。

日時	参加者		
令和4年 9月30日	福知山市立	惇明小学校	33名
令和4年10月 4日	綾部市立	物部小学校	8名
	綾部市立	志賀小学校	4名
令和4年10月 7日	綾部市立	物部小学校	8名
令和4年11月10日	福知山市立	南陵中学校	約180名
令和4年11月14日	福知山市立	南陵中学校	約180名
令和4年11月24日	舞鶴市立	福井小学校	20名



防災講座の実施

- 由良川沿川の住民の方を対象に過年度の出水や水位情報の入手方法などについて説明を行いました。
- 防災講座を通して地域の特徴や水害・治水の歴史を説明することにより、水防災意識向上の推進に寄与しました。

日時	参加者		
令和4年 6月 3日	舞鶴市	加佐地区	約30名
令和4年 9月11日	福知山市	在田地区	3名
令和4年12月13日	福知山市	昭和東地区	20名
令和5年 1月21日	綾部市	高津町地区	54名
令和5年 2月25日	綾部市	高津町地区	56名
令和5年 3月12日	舞鶴市	宇谷地区	15名



説明会の様子

説明資料(抜粋)

「dボタン」による
河川水位情報の入手方法

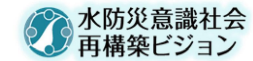


①NHKのテレビ画面から、ご家庭のTVのリモコンの「dボタン」を押して、TOPメニューの「河川水位情報」を選択し、「決定ボタン」を押します。



令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

舞鶴市



課題番号	19	主な取組項目	■防災に関する啓発活動、水害(防災)教育の拡充
目標時期	毎年度		

概要

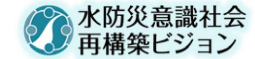
出水期を前に、由良川沿川を包含する加佐地域の全自治会長に対し、近年の対応状況を踏まえた、市の防災対策活動に係る説明会を開催



- 由良川増水時の、市職員の配置体制や避難所開設、災害本部体制等説明
- 全自治会の会長及び会長代理者の緊急連絡先の照会(緊急連絡簿の作成)
- 避難行動タイムライン作成の説明
- 意見交換による地域防災の課題抽出
- 福知山河川国道事務所の協力による災害時の情報入手方法やマイ・タイムライン作成の説明

令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

国(福知山河川国道事務所)



課題番号	21	主な取組項目	効果的な「水防災意識社会」の再構築に資する広報を検証の上実施
目標時期	毎年度		

由良川緊急治水対策(福知山市及び綾部市域)及び総合的な治水対策 完成式を開催

- 国土交通省近畿地方整備局は、由良川における緊急治水対策(福知山市及び綾部市域)及び、総合的な治水対策が令和3年度で完成したため、「由良川緊急治水対策(福知山市及び綾部市域)及び総合的な治水対策 完成式」を開催しました。
- 当日は、京都府副知事をはじめ、国会議員、福知山市長、綾部市長、地元関係者の皆様にご出席いただき、お祝いの言葉やメッセージを頂戴しました。

- 日時 令和4年12月10日(土)
- 場所 福知山市武道館
- 主催 国土交通省近畿地方整備局

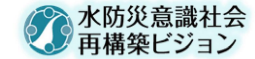


綾部市・福知山市・舞鶴市の方々がメンバーとして結成されている「中丹太鼓おもてなし隊『絆』」による演奏



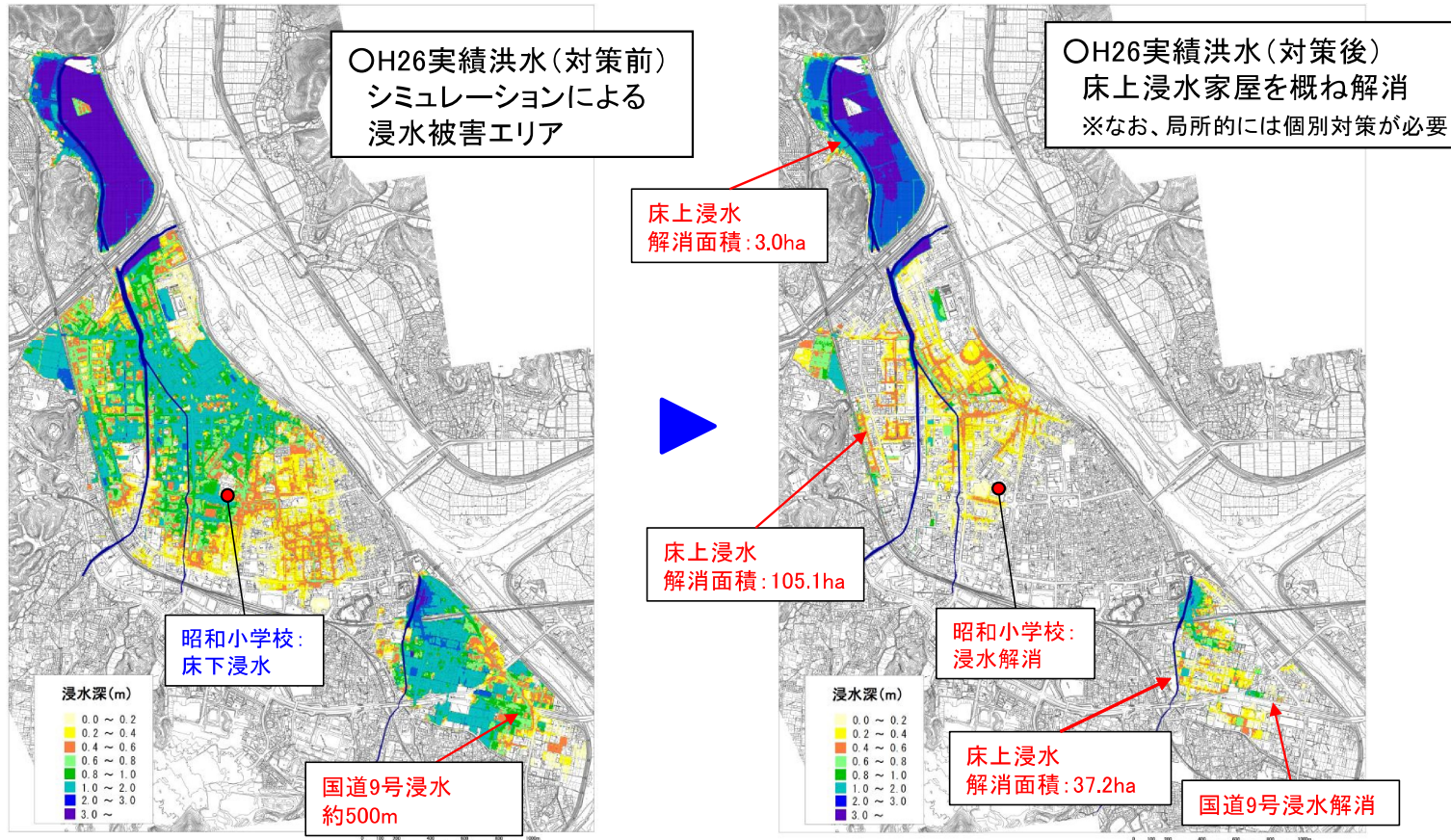
令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

国(福知山河川国道事務所)



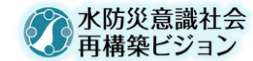
課題番号	21	主な取組項目	効果的な「水防災意識社会」の再構築に資する広報を検証の上実施 「由良川流域(福知山市域)における総合的な治水対策による整備効果」
目標時期	毎年度		

- 福知山市域における総合的な治水対策の実施により、H26.8規模の豪雨による浸水被害エリアが大幅に解消され、家屋の床上浸水被害が概ね解消した。



令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

綾部市



課題番号	23, 24	主な取組項目	水防活動の強化・効率化
目標時期	毎年度		

綾部市総合防災訓練において、出水期における水防訓練を実施しました

《日時》

令和4年9月4日(日)8時～11時

《場所》

綾部市総合運動公園グラウンド(綾部市上杉町)

《参加機関》

48団体(約550人)

うち、綾部市消防団からは約200人が参加

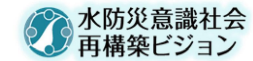
《訓練内容》

河川氾濫防止のため、土のう製造機(国が保有)を使ったせき板工法訓練及び、内水氾濫防止のため、排水ポンプ車による排水訓練を行いました。



令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

WILLER TRAINS 株式会社



課題番号	28	主な取組項目	自衛水防の推進について
目標時期	R5年度末		

概要

豪雨災害時の対策として西舞鶴検修区(車両基地)の耐水化、非常用電源等の設置。

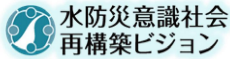


車両基地を所有している3種鉄道事業者であるKTR北近畿タンゴ鉄道株式会社に要請を行った。



令和4年度の主な取組実績(ソフト対策)

宮津市



課題番号	13	主な取組項目	避難情報等の発令基準の策定について
目標時期	R7年度末		

概要

- ・要配慮者利用施設の避難確保計画の作成を早急に行う。
- ・小中学校における避難確保計画の作成を行う。

避難確保計画作成数		~R1	R2	R3	R4	計
		3	13	14	7	37

作成対象施設	区分	洪水	土砂	津波	実計	作成
	福祉	10	15	4	25	
	学校	5	5	2	11	
	医療	1		1	1	
	計	16	20	7	37	

※土砂+洪水など警戒区域が重複する施設あり

すべての要配慮者利用施設での計画策定がされましたので、今後については、避難の実効性確保に向け、避難訓練等の実施を図っていただくよう、依頼していくこととしています。

課題番号	29	主な取組項目	自衛水防の推進
目標時期	R7年度末		

概要

- ・地域住民が、地元の災害リスクについて話し合い、防災意識を高め、早期の避難行動が図れるよう、住民自らが災害避難計画を策定する「地区防災計画」作成を推進(R元~)。

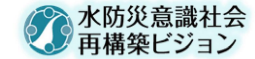
地区防災計画作成自治会数		~R1	R2	R3	R4	計
		10	5	2	9	26

地区防災計画(防災マップ型)

作成自治会数は、まだ少ない状況なので市民や地域が自助・共助・公助の役割分担の下に、地域の災害リスク認識や正しい避難行動(マイタイムライン)の意識醸成に向けて、講座等を開催し、地区防災計画の作成を推進することとしています。

令和4年度の主な取組実績(ハード対策)

国(福知山河川国道事務所)



※輸中堤箇所(水間、大川、上東、下東、三日月地区)の地元要望等の残工事を順次実施予定



課題番号	34	主な取組項目	洪水を安全に流す対策
目標時期	R7年度末		

- 地先名: 舞鶴市志高地先
- 工事内容: 河道掘削31,000m³ 等
- 延長: 780m



- 地先名: 綾部市並松町地先
- 工事内容: 法覆護岸工2,200m²、築堤盛土1,500m² 等
- 延長: 190m

